

国鉄改革完遂！  
当たり前の労働運動  
を前進させよう！

JR東海労に  
結集しよう！

J R  
東海労

静岡

JR東海労働組合静岡地方本部  
静岡市葵区黒金町68  
NTT 054-284-3608  
FAX 054-283-6365  
発行責任者 山本繁明  
2013年11月25日 No. 7

## JR東海は、自治体の意見を真摯に聞け！

11月20日の静岡新聞記事によると、「静岡市環境影響評価準備専門家会議」は19日、JR東海が示したリニア中央新幹線の「環境影響評価準備書」を審議したところ、県版レッドデータブックで絶滅危惧種に分類される蝶の一種オオイチモンジと、淡水魚のヤマトイワナの評価が不十分だとしてJR東海に対して更に詳しい調査を求めました。

会議は、JR東海の担当社員が出席し非公開で行われました。審査後、佐藤博明副会長（元静岡大学長）は、「調査期間や場所に問題があった、希少植物を含め保存措置が抽象的で納得できない」として、周囲の植生や生態系を考慮した具体的な保存策の提示を求めましたが、JR東海側は「法令に沿った調査であり、追加の調査はない」とし補足調査の要請に応じない考えを示しました。又、南アルプスが目指している「ユネスコエコパーク登録」への影響については、「移行地域は地域の活性化を担う地域で、発生土置き場など工事については市と調整していく」と説明しました。

環境影響評価準備書の発表は、自治体の意見を集約するためのものではないか！その意見を聞かずに建設を急ぐとは、最初から建設ありきで進めている証左だ！

JR東海労静岡地本は、改めてリニア中央新幹線建設に断固反対の立場を表明します。